

平成 20 年度 第 1 回図書館協議会 会議録

- 1 開催日時 平 20 年 5 月 1 日 (木) 午前 10 時～午前 11 時 8 分
- 2 開催場所 宇都宮市立図書館 集会室
- 3 出席委員 9 名
佐々木委員，設楽委員，田村委員，亀山委員，奥田委員，小川範子委員，
麦倉委員，山田委員，小川久美子委員
- 4 会議の公開・非公開の別 公開
- 5 傍聴者 なし
- 6 議事
 - (1) 報告事項
 - ア (仮称)宇都宮市図書館機能・サービス向上計画(案)について
 - イ 図書館システムの更新について
 - (2) 協議事項
平成 20 年度図書館の運営目標と事業計画について
 - (3) 委員提案事項
 - (4) その他
- 7 閉会
- 8 発言の要旨

佐々木会長 皆様には，大変お忙しい中，ご出席をいただきましてありがとうございます。前回の図書館協議会におきましては，(仮称)「宇都宮市図書館機能・サービス向上計画(案)」について貴重なご意見をいただきましてありがとうございました。(仮称)「宇都宮市図書館機能・サービス向上計画(案)」のパブリックコメントも終了しましたことから，本日協議会を開催することといたしました。

それでは，報告事項に入ります，報告事項アの(仮称)「宇都宮市図書館機能・サービス向上計画(案)について」を事務局から報告願います。

事務局 (仮称)「宇都宮市図書館機能・サービス向上計画(案)について」を報告。

委員一同 (了承)

佐々木会長 報告事項イの「図書館システムの更新について」を事務局から報告願います。

事務局 「図書館システムの更新について」を報告。

小川(範)委員 市立図書館の利用カードと河内図書館のカードをもっている場合，河内図書館のカードはシステム統合後どうなるのか。

事務局 旧宇都宮市の利用カードに登録情報は自動的に統合されます。河内図書館の利用カードは回収します。

- 山田委員 利用カードを紛失した時の手続きは、どのようにするのか。
- 事務局 利用カード紛失届を提出した日は仮券を発行します。自宅でしまい忘れのケースが多いため、発見される場合があるので、一定期間の後再発行します。
- 亀山委員 休館のお知らせの周知案内の方法はどのようにするのか。
- 事務局 図書館及び生涯学習センター等においてちらしを配布するとともにポスターも掲示しています。広報誌6月号では特集ページで広報周知します。また、利用者のサービス向上のため、7月4日と7日は全館開館します。
- 小川(久)委員 7月2日は、図書館のホームページは閲覧可能か。
- 事務局 新ページに切替えのため、閲覧はできません。
- 佐々木会長 次に、協議事項に入ります。
- 協議事項アの「平成20年度図書館の運営目標について」と協議事項イの「平成20年度事業計画について」につきましては、関連する議案ですので、一括して議題とします。事務局から説明願います。
- 事務局 「平成20年度図書館の運営目標についてと事業計画について」を説明。
- 小川(範)委員 上河内図書館の図書館子ども会は、どのような事業内容か。
- 事務局 図書館子ども会は、毎月第2日曜日に開催する幼児を対象とした紙芝居や絵本の読み聞かせです。
- 山田委員 事業目標では小中学校図書館との連携や学校への支援を強化するとしているが、現在はどのように連携しているのか。また、資料の収集方針について説明願います。
- 事務局 読書活動を支援するための学校巡回図書や学習活動を支援するための学校希望図書を実施しています。また、学校図書館司書研修会を開催し、選書などについてのアドバイスや学校訪問おはなし会や夢のキャラバンなど読書活動支援事業について説明しています。
- 現在の図書館資料収集方針は、合併を機に、昨年度から改訂のため検討をしています。7月からの4図書館を統一したシステム稼働に間に合うように、収集方針の改定準備をしています。
- 今年度の図書館概要には、新しい収集方針を掲載予定です。また、ホームページでも公開できるようにいたします。
- 山田委員 学校との連携について、学校は図書館からの子ども対象とした事業案内の活用方法についてどのようにしているのか具体的に説明願います。
- 設楽委員 小学校の実情は、事業案内のちらしを図書館に掲示し子ども達に周知します。また学年が限定されている場合には、印刷し配付しています。他の学校でも同じような対応をしていると思います。
- 田村委員 事業計画について上河内図書館と河内図書館の「一日司書さん」の19年度の実施状況を伺いたい。市立図書館、東図書館は実施していないのか。

- 事務局 19年度の「一日司書さん」は、河内図書館は2日間開催し参加者37名、上河内図書館は1日開催し、参加者20名と市立図書館、東図書館では、開館20周年記念事業など節目の年に実施しています。
- 佐々木会長 「平成20年度図書館の運営目標について」と「平成20年度事業計画について」は、事務局から説明のとおりといたします。
- 続きまして、(3)の委員提案事項に入ります。図書館につきまして、ご意見がございましたら伺います。
- 小川(久)委員 図書館機能・サービス向上計画(案)資料編で「全世代横断の絵本運動を展開しよう」という意見があったが、今後大人が絵本を楽しむ機会ができるような計画をたてて欲しい。
- 事務局 市立図書館では、これまでに1階のコーナーでは、大人が読む絵本をテーマに特集を組んだことがあります。1階と2階のヤングアダルトコーナーでは、中高校生向けの絵本や読み物を置いてあり、今後も大人が絵本を楽しむ機会を提供します。
- 田村委員 システム更新の際には児童図書室にも、利用者端末を設置して欲しい。
- 事務局 児童図書室入口付近に利用者端末を設置します。
- 佐々木会長 これらの意見を、図書館運営に反映してください。
- 次に、その他として何かございますか。
- 山田委員 前回の図書館協議会で、新刊図書のラベルについて、システム更新後には実施できるよう検討すると報告があったが、検討の結果を伺いたい。
- 事務局 図書に受入れ年月を表示することは、利用者にとって便利なことと思います。現在実現可能かどうか検討中です。図書館資料整理基準を4図書館で統一する必要がある、検討事項となっています。市立図書館と上河内図書館それぞれ蔵書冊数が違うことから、旧宇都宮市の方が背ラベルのサイズが大きいのが現状です。その他にヤングアダルト表示などの補助ラベルが本の背に貼ってあります。本の背で一番上が空いていますが、文庫本は更に本の背のスペースが限られています。このようなことから、受入れ年月のラベルを何処に貼るか苦慮しています。本の背の3分の1以上がラベルで隠れて支障が生じないか、きちんと精査する必要があります。
- 山田委員 新たに購入する図書に、購入年月を表示することは、図書館の資料収集分野が判り易いので、引き続き検討をお願いします。上河内図書館は、現状通りラベルを表示していくのか。
- 事務局 現行システムの期間は、現状を維持します。
- 小川(範)委員 新規購入年月を表示するのか、あるいは出版年月の表示するものか。
- 山田委員 新規購入年月を表示することは、市民にとって判り易く便利です。
- 佐々木会長 このような要望がありましたので、事務局は参考にしてください。

以上で、本日予定された案件はすべて終了いましたが、「その他」として何かありますか。事務局から何かありますか。

事務局 次回は、第2次宇都宮市子ども読書活動推進計画に関しまして委員の皆様から意見をいただく予定です。

佐々木会長 長時間にわたりまして、熱心なご審議ありがとうございました。以上で、平成20年度第1回図書館協議会を閉会いたします。